

平成十四年二月二十二日提出
質問 第三三三号

鈴木宗男衆議院議員を総理特使に任命した経緯等に関する質問主意書

提出者 長妻 昭

鈴木宗男衆議院議員を総理特使に任命した経緯等に関する質問主意書

一 小泉内閣において、二度、鈴木宗男議員を総理特使として小泉総理大臣の親書を持たせて、海外に派遣している。

それぞれの訪問国、期間、内容の詳細についてお示し願いたい。

二 二回の総理特使派遣にかかった費用は、それぞれ、総額いくらか。

三 それぞれの費用の詳細な明細もお示し願いたい。

四 それぞれの費用は、どのような会計上の費目から支出されているのか。

使用明細ごとに費目をお示し願いたい。

五 それぞれの費用における報償費は、いくらあったか。

六 報償費分の支出の使途の明細をお示し願いたい。

七 十万円以上の報償費の支出は、副大臣決裁となるルールがあるが、今回のケースでは、それぞれ十万円以上の支出があったのか。そして、副大臣決裁となったのか。

八 どのような経緯で鈴木議員が総理特使に選定されたのか。

九 誰が、どのような理由で鈴木議員に依頼をしたのか。

一〇 あるいは、鈴木議員から総理特使の申し出があったとすれば、誰に対して申し出があったのか。

一一 今回のケースにおける鈴木議員の選考基準を明確にお示し願いたい。

一二 今回のケースにおける選考過程の内部文書があれば、その内容を明らかにされたい。

一三 一般論として、総理特使を派遣すること自体の決定基準、及び、誰を総理特使とするかの選定基準をお示し願いたい。

一四 一三に関する内部文書があれば、その内容を明らかにされたい。

一五 なぜ、当時の田中眞紀子外務大臣の派遣でなく、総理特使として鈴木宗男議員を派遣したのか、理由をお示し願いたい。

一六 当時の田中眞紀子外務大臣の派遣でなく、総理特使として鈴木宗男議員を派遣する、という最終判断は、小泉総理大臣自身がされたものか。

一七 小泉総理の判断でなければ、誰が最終判断したのか。

右質問する。